

Report

教室レポート

クイリングインストラクターになられた方の教室取材レポート！
今回は関東近県で100名もの生徒さんを教える
島根 郷子さんのお教室「アトリエ・ポピー」に
お邪魔してお話を伺いました。



アトリエ・ポピー
島根 郷子さん



BQJ クイリングを始めたきっかけを教えてください。

島根さん アメリカで購入したカードに偶然クイリングパーツがついていましたが、その時はそれが何なのか知りませんでした。その後、日本でクラフトのイベントに行った際にそれが「クイリング」というものであることを知り、教室に通うことになりました。

BQJ その後、カルチャーセンターや自宅で教室を開講されますが、どのように生徒さんを集めましたか？

島根さん 初めのころは、それまでやっていたラッピング教室の生徒さんがそのままクイリング教室の生徒さんになってくれました。10年ほどラッピング講師をやっていたので、地域との繋がりもありました。地元葛飾区の区民センターでもラッピング講座をやっていましたが、そこでクイリング講座も始めたところ好評をいただきました。この講座は今でも続いているのですが、毎回抽選になるほどの人気です。

BQJ 現在の教室の運営状況を教えてください。

島根さん カルチャーセンターや自宅など、11か所で約100名の生徒さんを教えています。年齢は20代～80代まで幅広く教えています。平均年齢は50代です。生徒さんの中には講師として自分の教室を開いている方も15名ほどいますが、多くの方は今でも通い続けてくれています。

BQJ 11箇所とは大変なハードスケジュールですね。

島根さん スケジュール帳はいつも予定でいっぱいです。日曜日だけは教室を入れないようにしていますが、それでも準備があるのでクイリング材料に触らない日はありません。大変ですが、あまり疲れることはありません。クイリングが好きですし、いつも元気で明るくいることで、生徒さんにも「私もがんばろう」と思っただけだと嬉しいなと思って頑張っています。趣味の水泳とフラダンスが良い息抜きになっていますね。



BQJ どのようなことに気をつけて指導されていますか？

島根さん 1年間のカリキュラムを作っていますが、はじめは技術的な指導はあまり行わず、クイリングを楽しんで頂けるようカードなどの制作から始めます。私の教室では、生徒さんが自分で気付くことや、自分で工夫する楽しさを大切にしていますが、これは以前出席したアメリカのクイリングギルド(NAQG)での経験が基礎になっています。毎年、全米からクイラーが集まるNAQGの集会では、参加者が会場となるホテルに泊まりこみ、夜中まで会話とクイリングを楽しみます。そんな幸せな雰囲気を日本でも作りたいと思っています。

BQJ 教室運営の楽しみは何ですか？

島根さん 年に1度、葛飾区の区民センターで行うアトリエポピーの展示会がとても楽しみです。生徒さんの成長を見ることができ、40人規模にもなる打ち上げでは、普段は合わない別々の教室の生徒さん同士が交流を深め、様々な情報交換を行います。

BQJ 今後の目標はありますか？

島根さん 今後も元気に楽しく、今のペースで教室を続けていきたいと思っています。

取材後記

100名もの生徒さんを教えるにはご苦労もあるのでは？と伺っても、そんなに大変じゃないわよ、とあっさり笑って答える島根さん。そんなポジティブな生き方とクイリングを楽しむ姿勢に共感して、どんどん生徒さんが増えていくのも納得の取材でした。

アトリエ・ポピー

お茶ノ水おりがみ会館、亀有アリオカルチャー、水戸ハーモニーホール教室、浅草橋イーストサイド東京、くにたちNHKオープンカレッジ等で教室開催中(2011年10月現在)

連絡先 kuniko.wrapping@docomo.ne.jp

Column

クイリングにまつわる旬なお話

BQJチーフインストラクター
なかたにもとこの
一言コラム



誕生花

私事ではありますが、2011年6月17日に、2925gの男の子を無事出産いたしました。

さっそく誕生花を調べると、リアトリス、フウセンカズラ、クローバー(シロツメクサ)など、いくつもありました。

私はクローバーが好きなので、四葉のクローバーをあしらい、干支であるウサギをいれた出生記念の額を作りました。これが、産後初めての作品です。「ボタニカルクイリング」と呼ぶほどの写実性は無い、小さな簡単なものになりましたが、良い記念になりました。

クローバーのもつ意味には、「幸運・堅実・約束」などがあるそうですね。子どもの頃、クローバーで花冠を作ったこと

や、地面にはいつくばるように四葉を探し、見つけたものを葉にしたことなどを思い出しながら、単に植物を表現するだけではなく、そこに思い出や言葉や、いろんなストーリーを込めて作品にすることを楽しさを改めて実感しました。

英語の慣用句に「live in clover」というものがあります。これは、美味しいクローバーに囲まれて楽しくゆったり暮らす牛たちの様子を描写し、『楽しく心安らかに暮らす』という意味です。まさに、私の目指すところ。

クイリングも育児も両立させながら、より一層ボタニカルクイリングを楽しみたいと思います。みなさんの誕生花は、なんですか？



BQJクリエイティブアドバイザー

小紙陽子の
クルクルよもやま話



撮影・印刷のちょっと難しいお話

この度発売になりました『ボタニカルクイリング・ジャパン インストラクター作品集2011』。みなさんの渾身の作品が勢揃いした、立派な作品集ができました。

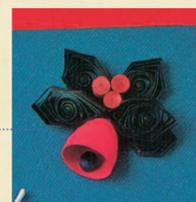
今回は撮影をプロの方にお願ひしました。私が以前、サカタのタネ『園芸通信』の表紙を制作していた時に撮影を担当して下さった大前信明さんというベテラン・カメラマンです。

今回は額のガラスを付けたままの撮影になりました。本来ならガラスに光が反射して撮影は無理なのですが、大前さんのアイデアのおかげで、問題なく撮影することができました。

いつも思うのですが、クイリングの撮影・印刷は難しいです。ライトを当てると、クルクルの溝に影が落ち、実際より暗く重い印象になってしまうのです。台紙から浮いているパーツや、黄色などの明るい色だったらさほど影響はないのですが、濃い色のパーツ(例えば深緑の葉)はどうしても濃く写る傾向があります。濃い色があまり暗くならないよう露出を明るめに撮ると、今度は白などの明るい色が飛んでしまいま



深緑なのだが、台紙も濃いのでほぼ真っ黒。赤も見事にディティールが飛んでいる。超失敗。



黄色やピンクは、発光したようにぼやっとなるので、優しい印象になるが、濃すぎるとディティールがつぶれるので注意。



このようなピンク～紫は、きれいに発色よく印刷される。お気に入りな配色。

す。もちろんプロのカメラマンはそうならないように絶妙なライティングと露出で撮影をしますが、やはり撮影に向いている作品と向いてない作品では、その写真に差が出てしまいます。

撮影・印刷に向いている作品

- 全体の色のトーンに幅がない
- 台紙の色が明るい
- まんべんなく光が届く など

撮影・印刷に向いていない作品

- 真っ黒、もしくは全体的に暗い作品
- 真っ白、もしくは全体的に色が薄い作品
- 台紙の色が暗い
- 奥行きがありすぎる(影が深い) など

見たままの色をそのまま印刷できればいいのですが、なかなかそうはいきません。ちゃんとした出版社から出ている印刷物でも、印刷のプロによる色調補正と、数回にわたる色校正(テスト印刷)をおこない、理想の色に近づかせるのです。撮影から印刷まですべて自力で行う場合は色の再現を行うのは非常に難しいものです。

印刷が最終目的の場合、ライトを当てて撮影した時に色や影がどう映るか、また、印刷した時の色の傾向などにも気をつけて色を考える必要があるかもしれません。ポストカードを作る時、または印刷媒体から依頼があったとき、今回お話ししたように、撮影・印刷には畏がある事を、一瞬でも思い出して頂ければ幸いです。

Information

2011年版作品集 発売開始!

本年7月に開催された展覧会に出品された作品56点を掲載した「ボタニカルクイリング・ジャパン インストラクター作品集 2011」が発売されました。



ご好評いただきました2010年版より、大幅に掲載点数が増え、作品の美しさも一段とアップした2011年版。観賞用に、ご自身の制作の参考資料として、是非お買い求め下さい。

shop e-bison、Amazon、並びにBQJ認定教室にてお買い求めいただけます。

仕様 ペーパーバック
64ページ・56作品掲載
価格 税込2,100円

新IBQ誕生

10月16日(日)、ボタニカルクイリング・ジャパンのインストラクター資格取得のための最終過程であるスクーリングが、東京四ツ谷で開催されました。第6期となる今回のスクーリングでは、20名の方を新IBQとして会にお迎えすることができました。来年の展覧会では彼女たちの素晴らしい作品を御覧いただけます。どうぞお楽しみに。



第7期スクーリング 2012年4月15日(日)(通信・通学共通)
[認定課題提出締め切り: 2012年3月30日(金)必着]

BQJ 小紙陽子キット発売!

ボタニカルクイリング・ジャパンのクリエイティブアドバイザーである小紙陽子さんのスペシャルキットの春バージョンが発売されます。今回のキット「Glorious Spring Weather」のテーマは春。なんと7月のBQJ展覧会に出品された小紙陽子さんの作品をそのままキット化したスペシャルなデザインです。発売は10月末より、e-bisonにて開始されます。是非お買い求め下さい。



通信講座のご案内

お近くに認定教室がない方や、お忙しくて教室に通えない方のために、DVDを見ながら学べる資格認定講座をご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://bqjapan.com>

ボタニカルクイリング・ジャパン事務局

〒154-0022 東京都世田谷区梅丘1-21-13
CUBIC HOUSE 1F 株式会社コレスポンド内
TEL/FAX: 03-6413-6502

HP: <http://bqjapan.com> Mail: rep@bqjapan.com

* 認定教室のご案内 *

BQJでは正確な技術と高いデザイン性を合格基準とした認定制度を実施しています。各認定教室ではBQJ資格認定講座を受講できます。詳細はBQJのHPまたは各教室に直接お問い合わせください。

- 文具センター鹿島カルチャー教室 (福島県いわき市鹿島町)
uribou160a@docomo.ne.jp
- アトリエ・ポビー (東京都文京区湯島・葛飾区亀有・台東区蔵前・国立市中・茨城県水戸市南町)
kuniko.wrapping@docomo.ne.jp
- Quill My Heart クイリング教室 (栃木県宇都宮市東岡本町・陽東)
quillmyheart@yahoo.co.jp <http://quillmyheart.blog.fc2.com/>
- パキラズガーデン クイリング教室 (群馬県前橋市広瀬町)
uko_a@yahoo.co.jp <http://heartland.geocities.jp/pakirarurero/>
- なかたに もとこ クイリング教室 (埼玉県所沢市上新井・東京都新宿区四ツ谷)
info@e-bison.co.jp <http://e-bison.ocnk.net/>
- 凛花クイリング教室 (埼玉県草加市)
heartful_quill@yahoo.co.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/heartful_quill/
- Magnifique Kaori.a クイリング教室 (群馬県高崎市)
magnifique_quilling@yahoo.co.jp
- Quilling-room (埼玉県さいたま市浦和区・大宮区)
quilling_room@yahoo.co.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/quilling_room/
- クイリング工房 Blue Moon (千葉県市川市末広)
bluemoon666@auone.jp <http://lupinus666.exblog.jp/>
- J.Yasuhira ペーパークイリング教室 (千葉県習志野市津田沼)
heartfull-728@quartz.ocn.ne.jp
- アトリエ・ピオラ (東京都葛飾区四つ木・宝町)
tomoco-u@nifty.com
- アトリエ・ジニア (東京都墨田区立花・大田区荻中・葛飾区新小岩・足立区西新井)
roromi@cup.ocn.ne.jp
- ゆず花*クイリング教室 (神奈川県川崎市中原区・横浜市中区・港北区)
class@yuzuhana.net <http://www.yuzuhana.net/>
- 植村 真奈美 クイリング教室 (神奈川県横浜市保土ヶ谷区)
ren.m-a-n-a-o.pp@docomo.ne.jp
- 有田真季子クイリング教室 M-Liberty (神奈川県横浜市港北区)
veb03653@nifty.com
<http://happyquill.cocolog-nifty.com/blog/>
- クイリング工房 Naomint (神奈川県横浜市港南区)
poohsan@kc5.so-net.ne.jp
<http://blogs.yahoo.co.jp/quillnaomint/>
- ペーパークイリング教室 Country Friends (長野県松本市梓川・寿中・東筑摩郡)
TEL 0263-31-5603(教室直通) <http://quilling.xii.jp/>
- colorido ペーパークイリング教室 (長野県安曇野市穂高・東京都国立市中)
colorido@willcom.com <http://colorido28.blog.fc2.com/>
- Atelier花音 クイリング studio (愛知県名古屋市中村区・一宮市西萩原上沼)
kanon420@gmail.com <http://www.atelier-kanon.com/>
- NanaCa ペーパークイリング教室 (滋賀県高島市今津町・大津市堅田)
handmade-nanaca@gaia.conet.ne.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/nana_5on5on/
- Grace Roll クイリング教室 (大阪府高槻市京口町・上本町)
grace-roll-quilling@softbank.ne.jp
<http://ameblo.jp/grace-roll-keity/>
- アトリエ*A クイリングアート教室 (京都府京都市下京区)
info@atelier-a.info <http://atelier-a.info/>
- Jardin blanco クイリング教室 (奈良県生駒市白庭台)
hitomijardinblanco@ezweb.ne.jp
<http://blogs.yahoo.co.jp/whitegardenthing/>
- こじやるのクイリング教室 (兵庫県芦屋市大東町)
comonkey@amail.plala.or.jp
<http://www.10.plala.or.jp/comonkey/>
- atelier du cadeau (アトリエ ドゥ キャド) (福岡県福岡市中央区)
info@le-cadeau.co.jp <http://www.le-cadeau.co.jp/>

QuruFrie

No.04
Nov 2011

ボタニカルクイリング通信「クルフレ」



Botanical Quilling Japan

Featured Art : by 凛花「春の香り」